

こえ
聲

私のいいこと



倉浪 裕二さん
(祖母井)

未来の芳賀町のために

私は自然豊かで空気が澄んでいる芳賀町の魅力を感じ家族と定住を決めました。また、定住の理由としてLRT整備が決めての一つとなりました。

芳賀工業団地管理センターから東方面への延伸について計画性を教えてください。特に芳賀町は少子高齢化が進んでおり人口減少しています。新しい人の流れを作り私と同様に多くの定住者が増えればと思います。日常生活や通学時における交通手段、そして高齢者の自動車免許返納者が増える傾向です。子供、高齢者、障害者の交通弱者の利便性を高める為にも是非、地域公共交通の整備をお願いしたいです。

また、道の駅芳賀周辺の未来構想を教えてください。宇都宮市駅西の延伸計画があります。次は東への延伸と皆さんは望んでいます。未来のHAGA Townとして次世代につなぐまちづくりを強く期待しています。



竹屋 健二さん
(ハツ木)

これからの芳賀町

この春 子供が高校を卒業し自宅を離れ、寂しくもありつつ夢に向かって進む姿に嬉しくもある日々を過ごしています。

子供の通学時代を思い起こせば、実証運行バスで通学の利便性が向上しましたが、バスダイヤの少なさやルート都合上皆がいつでも利用できるものではなかった印象があります。より柔軟な交通手段があればLRTとも連携しやすく、便利に安心して暮らせる芳賀町にも繋がっていくと思います。

全国各地では自動運転レベル4の公共交通機関が少しずつ普及し始めており、世界に目を向けてみると電動垂直離着陸機を都市型のタクシーとして運航する最終段階にも入っているそうです。ヒトやモノを運ぶ技術が猛烈なスピードで高度化・多様化している今、この地域に適した交通網が整備され、豊かな自然と便利さが共存する魅力ある街になっていく事を楽しみにしています。



廣澤 茂さん
(東高橋)

安全・安心な魅力ある地域づくり

私ごとですが、昨年サラリーマン生活を卒業。セカンドライフを始めました。何か新たな活動に取り組む訳でもなく、妻と共同で300坪の畑に自家用の旬野菜栽培に四苦八苦しているところです。

在宅生活を過ごす中、改めて地域(行政区)内の様子をみると、高齢者単独世帯、高齢者夫婦のみの世帯が多く、高齢化率も50パーセント近く進んでいることに驚いています。高齢になると身体的、精神的、社会的虚弱(フレイル)に陥りやすく、外出困難、認知症発症、ひきこもりなどにつながるおそれがあると言われていています。

高齢社会が進む中、誰もが、将来に渡って、住み慣れた地域で住民とふれあいを保ちつつ、地域を支える一員として元気に暮らしていける“安全・安心な魅力ある地域づくり”の実現が急務だと思います。